

# 川口えみ 県政レポート



2024年4月発行

## 能登半島地震から考える 千葉県の災害対策は大丈夫か？

能登半島地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く、元の平穏な暮らしに戻れますよう、お祈りいたします。

千葉県は、市町村を補完するとして、必要量の10%を県内13カ所に備蓄しています。

避難所の T(トイレ) K(キッチン) B(ベッド)のさらなる充実を求めます。

▼佐倉市の避難所



T トイレ	佐倉市	千葉県	川口えみの提案
<p><b>マンホールトイレ</b> 避難所33か所に設置。 下水道管路にあるマンホール上に設置。</p> <p><b>仮設トイレ</b> 避難所6か所に設置。 トイレ1基あたり100人を設定。 ⇒1基あたり50人になるようトイレを増やすべき。</p>		<p><b>簡易トイレ</b> 2900台 組み立て式で、水がなくても使用可能。袋をかぶせ、使用後に凝固剤を投入し、袋を廃棄。</p> <p>⇒平時から、各家庭に簡易トイレの配布を。</p>	<p><b>トイレトレーラー</b> トイレ4基搭載、1200回分以上の容量。車で牽引。君津市が保有し、能登へ出動中。県として確保し、被災地に出動を。</p> <p><b>安心して使えるトイレ</b> 男女別のトイレ、夜間照明、施錠可能で外からすぐに開けられない構造、防犯ブザーの設置。</p>

K 水・食料	佐倉市	千葉県	川口えみの提案
<p><b>防災井戸</b> 避難所等43か所に設置。飲用に供さない井戸は飲料水を備蓄。 ⇒災害時協力井戸制度の創設を。</p> <p><b>給水車</b> 3台 すべて佐倉地区に配備。 ⇒市の西部にも配備を。</p> <p><b>クラッカー490パック アルファ化米1350食</b> 小中学校の給食室で炊き出しを行うよう給食の委託業者と協定締結済み。 ⇒平時から炊き出し訓練を行い、発災時は、ボランティアでも調理できる体制を。</p>		<p><b>ペットボトル</b> (500ml) 51万7149本</p> <p><b>給水車</b> 13台</p> <p><b>給水タンク</b> (1m<sup>3</sup>)</p> <p><b>ポリタンク</b> (20L)</p> <p><b>非常用飲料水袋</b>(6Lと10L)</p> <p><b>仮設給水栓</b>(消火栓に設置して応急給水をする)</p> <p><b>クラッカー</b> 353,456食</p> <p><b>アルファ化米</b> 174,164食</p>	<p><b>耐震性貯水槽</b> 水道管と繋がって水を貯留し、災害時はポンプでくみ上げ給水。設置を進めるよう市町村に財政支援を求めます。</p> <p><b>キッチンカー</b> 発災時に、温かく栄養に配慮した食事の提供ができるよう県内事業者と連携を。</p>

B ベッド	佐倉市	千葉県	川口えみの提案
<p>避難所1か所あたり<b>簡易ベッド</b>20台、<b>間仕切り</b>10張配備。</p> <p><b>段ボールベッド</b>は発災時に市内事業者から提供されるよう協定締結済み。</p>		<p><b>段ボールベッド</b> 800個 備蓄に加え、発災時に事業者組合から提供されるよう協定締結済み。</p> <p><b>毛布</b> 67,572枚</p>	<p>簡易ベッド、寝袋の備蓄や、<b>2次避難所</b>、<b>トレーラーハウス</b>等の整備を。</p> <p>◆避難所となる<b>体育館の断熱とエアコン設置</b>を進める市町村への財政援助を。 ◆高齢者や障がい者など、配慮が必要な避難者のため「<b>福祉避難所</b>」の整備を。 ◆防災職員・避難所運営委員に女性を増やし、<b>女性の視点</b>で避難所の見直しを。</p>

# 大盤振る舞いの県150周年記念事業

**予算委員会で質問** 昨年6月15日で千葉県は誕生150周年を迎えました。1年間、県全体で総額**15億円**以上(うち県補助金は**4億円**以上)の記念事業が進行中です。県内6か所の百年後芸術祭のコンセプトは「百年後を考える誰もが参加できる芸術祭」。

## 《ここが問題!》

### ◆県民参加がほぼない

特定の関係者に多額の契約金(A社は、**2億6400万円**、B社は**2億5000万円**)で企画運営を委託しており、県民の声が反映されていない。内房5市の音楽ライブチケットは、6,500円~9,800円と高額。

### ◆不透明な点が多い

音楽関係者の選考過程や運営会社の実体が不透明であり、県の明快な説明がない。

### ◆領収書がいらぬ

事業は各市町村と運営会社間の契約となるが、県は報告書だけで領収書は求めない。

## 【佐倉市の場合】

### ◆総額約**4037万円**のイベント。

- ・城址公園での音楽ライブ(3月30日)
  - ・市内陶芸家の展覧会(終了)
  - ・城址公園の桜のライトアップ
- 市の持ち出しは**2000万円**以上。

### ◆城址公園での音楽ライブは、わずか1日の会場設営に1000万円、ドローン300台の15分間飛行に900万円。入場者1000人を予定しており、チケット代は2,500円。

予算委員会で明快な答弁はなし。カネと政治が問われる今、税金の使い方を改めるべき。



持ち時間わずか10分間で、  
①県150周年記念事業  
②困難を抱える女性の支援  
③東海第二原発の避難計画  
について質問しました。

川口質問の録画 ▶



## 鹿島川の砂州を撤去中 浸水被害を防ぐ



昨年9月、鹿島川に大きな砂州が出現。台風13号の大雨で流入した土砂が堆積したためです。

再び大雨が降れば、川の水があふれる恐れがあるため、県に、撤去工事を急ぐよう求めていました。

3月中旬に工事が始まり、8月末までに撤去が予定されています。

## 児童養護施設を訪問



晴香園(松戸市)では、2歳~18歳の子ども34人が家庭生活に近い環境で暮らしています。外部からのショートステイの利用が多く、恒常的な支援に繋げる必要があります。

## 幕張メッセで武器見本市を開かないで



2月16日 メッセを武器見本市に貸し出さないよう求める要望書を県内政党等と共同提出。

県の幕張メッセでは、過去4回武器見本市が開催され、来年5月に仮予約されていることが判明。ここで取引された武器はガザで殺戮に使われています。戦争に負担する武器見本市へのメッセ貸出は中止するよう訴え続けます。

## 議会改革の要望書を提出



議員有志で、議長宛に、常任委員会のオンライン出席要件の緩和とインターネット配信、議会活性化委員会の設置、会派代表者会議の傍聴、長期欠席の議員報酬の取扱いなど改善を求め要望書を提出しました。

## 意見書 志賀原発が危機一髪! 原発の即時停止を求めます。(市民ネット提出)

能登半島地震では、志賀原発の9キロ手前まで200~400mの海岸隆起が迫りました。多くの原発ができた30~40年前は、活断層についてはほとんど知られていませんでした。地震大国に原発は危険すぎます。(伊藤昌弘県議、入江晶子県議が反対)

## 川口えみのプロフィール

- ◆1979年秋田市生まれ 秋田南高校英語科・都留文科大学国文学科卒業
- ◆生活クラブ生協佐倉ブロック運営委員を経て、2019年佐倉市議初当選
- ◆2023年千葉県議会議員初当選(現在1期目) 環境生活警察常任委員会、資源エネルギー問題懇話会、文化芸術振興議員連盟所属
- ◆市民ネットワーク千葉県共同代表、「ファイバーリサイクル佐倉」運営委員、「平和・立憲会議」千葉県世話人。夫と長女(11歳)、柴犬

## 連絡先 市民ネットワーク千葉県

〒260-0013 千葉県千葉市中央区4-10-11 アイビル4F  
電話・FAX 043-201-1051  
mail: info@chiba-kennet.com

